

みねぎし通信

電話 042-591-8819

市政の110番
みねぎし弘行



みねぎし弘行HPにつながります。

- QRコードの読み取り方法（携帯電話で簡単にみねぎし弘行ブログを見る方法）
- 「MULTI」→「lifeikit」→「バーコードリーダー」→QRコード読み取り→「サイト接続」
- （携帯電話により読み取り方法が違う場合があります 皆様からの声をお待ちしています）

携帯電話のWEBサイトでも「みねぎしレポート」を
<http://www.koumeito.com/giin/shinsengumi/>

発行

日野市議会議員 峯岸 弘行
〒191-0031 日野市高幡1-1
TEL.042-591-8819 FAX. 042-592-3629
<http://www.minegishi21.com>
E-mail:hiroyuki@minegishi21.com



「ごあいさつ」

政府によると東日本大地震に伴う地殻変動に寄って国内の主要各断層である立川断層帯での地震発生率が高まった可能性があるという。（30年以内にM7.4クラスの地震の発生率2%上昇）6月議会では、「支え合う日本をめざせ～東日本大震災後の災害に強いまちづくりについて」質問致しました。これからも日野市の安心安全なまちづくりのために働いてまいります。

★★★6月議会報告★★★

1. 被災者支援について

- 帰宅困難者に対しては主要駅前に無線をもった職員を配置すべき
- 牛乳アレルギー対応のミルクの備蓄をすべき→50食分備蓄します！
- 日野市の社会福祉協議会がコーディネーターとして、日野市在住・在学・在勤の市民ボランティアを募集し、社協のバスで継続的にボランティアを派遣する仕組み作りをすべき。→8月中に日社協単独のバスボランティアを立ち上げます！
- 被災地から避難してきた方にバスの利用助成や市内の公的施設利用料の減免が受けられ、商店会の割引も受けられるような「支援カード」の発行を。
- 市内の図書館全館で震災関連情報コーナーの設置を→市内の全ての図書館に震災関連情報コーナーを設置します。
- 地域防災計画の被害想定をM7.9からM 9に変更すべき。

2. 防災計画の見直しについて 都の見直しに併せて見直してまいります

- 内水ハザードマップの作成を急ぐべき
- 地域版の防災ハザードマップである「地域防災カルテ」の普及推進を
- 浅川河川沿いに設置されている水位観測カメラの映像を市のHPに生の動画の掲載を→検討します。
- 消防車の買い替え更新時に、照度アップを→今後、毎年2台づつ更新時に照明の照度アップに努めます。
- 地域防災計画に掲載されている液状化判定結果をハザードマップに掲載すべき
- 高齢者世帯が住む木造住宅に対する耐震診断・耐震工事への助成制度の拡充。

3. 新たな防災対策について

- 家具転倒防止器具の無料配布は抽選ではなく、申請者全員への配布を！→補正予算で対応を検討します
- 新設の公的施設の火災報知機は照明点滅式の聴覚障がい者対応に
- 救急救命情報キットを全ての65歳以上の希望する高齢者全員へ配布を
- 災害時の通信体制の整備として、避難所への停電用電話機、非常用携帯電話の中継設備や燃料電池又はソーラー式のミニ電源装置の設置を
- 国・都の緊急対策等について、市内の中小企業・店舗への迅速な情報提供を→国・都・日野市の支援制度について、即時情報提供のメールを送ります。右記へメールを sangyo_syoko@city.hino.lg.jp
- 秋の産業祭で新選組パレードの実施を→観光協会が実施を内定！

4. 日野市の放射能対策について

- 日野市の放射能測定については、今後、首都大学東京等の協力を得て市職員に測定技術習得をさせ、信頼できる測定数値の公表をめざせ
- 土壤汚染マップの早期の作成を
- 放射能関連の相談窓口や相談内容を市のHPに掲載を
- 学校給食における農産物の安全情報を保護者に迅速に提供を
- 被災地から転校してきた児童・生徒に対する心のケアとアニマルセラピーの活用を
- 学校のプールの水の安全確認の徹底を

★取つておきの市政情報

- ◆新しい民間保育園の開設
(日野駅前かわせみ保育園・定員86名)
- ◆既存の民間保育園の定員拡大
(第二暁保育園・30人→63人)
- ◆学童クラブの育成時間延長
(午後6時半まで みねぎしも昨年の12月議会で要望しました)
- ◆小学校1年生の学級編成が「35人以下」になりました。
- ◆(仮称)『明治スポーツパーク計画』についての説明会が開催
温泉施設(元クアガーデン)の再利用について要望しました。

- ◆(仮称)発達支援センターの開設準備のため生活保健センター内に「発達支援室」が開設
対象は0歳から18歳 (042-589-8877)
- ◆75歳以上の高齢者に熱中症対策として冷却スカーフを無償配布
- ◆「健康サポートルーム輝」オープン!
042-581-4111 (生活・保健センター内)無料 (ロッカー使用料100円)



健康サポートルーム輝

皆様の声 みねぎしの提案が実現!!

- ① 第八小学校の暗い通学路に街路灯を4基設置!
- ② 雨水排水対策のため、待望の側溝を整備(新井)
- ③ 危険な歩道の穴の補修(三沢3-41付近)
- ④ 危険なT字路に両面カーブミラーの設置(高幡)
- ⑤ 用水沿いの危険な土手の改修(石田)
- ⑥ 右折レーンの設置(百草駅前)
- ⑦ 牛乳アレルギー対応のミルクを備蓄へ(50食分)
- ⑧ 防災無線児童再生装置の導入(7月下旬~)
- ⑨ 駅のホームと改札階をつなぐエスカレーターの再稼働を→高木陽介衆議院議員が障がい者、高齢者、乳幼児連れの母親のために再稼働を、と国土交通委員会で質問。鉄道事業者が一部エスカレーターの再稼働を決定。

おすすめ
たい映画

「エクレール お菓子放浪記」「ミツバチの羽音と地球の回転」

自転車はマナーを守って

駅周辺や地下道は自転車を降りて通行しましょう!

歩行喫煙は大変危険です

駅や子どもの多いところで喫煙は控えましょう

東日本大震災の実情調査!!

岩手 宮城 福島 へ視察団を派遣

岩手

復興支援に取り組む
市民グループと懇談



木内良明、藤井一、伊藤興一、栗林のり子の各都議は岩手県を訪問。6日には都の被災地支援岩手事務所で意見交換を行いました。

また、被災地以外の地域の経済活性化による復興支援を目的とした市民グループ「HAND TO HAND」の中村栄代表と懇談。同代表の、「長期的な復興支援には地域の活性化が欠かせない」との話に対して、木内都議も「公明党としても、強力なネットワーク力を生かし、復興支援に取り組んでいく」と決意表明。

翌7日には、大船渡、陸前高田の被災地に足を運び、住民の方々の要望などに耳を傾けました。

宮城

「震災何でも相談会」に
出席し、住民を激励



宮城県を視察した中嶋義雄、長橋桂一、橋正剛都議らは、都の被災地支援事務所所長らと意見交換。同所長より、「市や町への支援は現地に詳しい県職員が担い、それで手薄になつた県側のサポートなどに都の職員があたるといいのでは…」との意見に対し、中嶋都議は、「都に常駐職員の増員を働きかけていく」と述べました。

また、仙台市宮城野区の仙台港周辺の被災状況を視察。翌7日には気仙沼市で行われた「震災何でも相談会」に出席し、多くの住民の方々の相談に応じながら、都として、さらなる支援の強化を約しました。

福島

風評被害解消へ
関係者の要望受ける



津波と原発事故に苦しむ福島県へは、東村邦浩、高倉良生、松葉多美子、小林健二の各都議が訪問。7日にはJA福島中央会、県商工会連合会関係者と懇談、「県内の観光地で宿泊客のキャンセルが相次ぎ、景気に多大な影響がでている。福島で使用できるプレミアム商品券を都内で発行してはどうか」などの提案を受けました。東村都議は「東京は電力供給など福島県から多大な恩恵を受けてきた」として、「全力で支援する」と述べました。

翌8日には、相馬市の被災地を視察するとともに、相馬市長や漁業関係者と意見交換。また避難所の一つである郡山市の「ビックパレットふくしま」を訪ね、避難住民と懇談を行いました。

●発行：都議会公明党 〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1
TEL 03(5320)7250 <http://www.togikai-komei.gr.jp/>

こんな時のための『お役立ち電話番号リスト』

保存版

① 日野市役所 **585-1111**

★印は公明党が推進した実績です。

② 警察署 **110** 日野署 **586-0110**③ 消防署 **119** 日野署 **581-0119**④ 高齢者等ちょっと困りごとサービス **585-5252** ★
→日野市社会福祉事業団 1回300円 電話受付 月~金⑤ 救急相談 →「救急相談センター」#**7119 521-2323** (24時間受付) ★⑥ 母と子の健康相談室 →子どもの急病相談 #**8000** ★⑦ 無料法律相談 →「法テラス多摩」**050-3383-5314** (但し資力基準あり)⑧ 高齢者安心相談 →「地域包括支援センターもぐさ」**599-0536**
百草・落川・程久保(モノレール東側)・三沢2丁目⑨ 高齢者安心相談 →「地域包括支援センターあさかわ」**593-1919**
高幡・三沢・新井・石田・程久保(モノレール南側)・程久保・南平⑩ 悪質事業者からの被害(一般) →日野市消費生活相談室 **042-581-3556**⑪ 仕事をさがしている方(高齢者) →しごとサポートひの **042-586-9517**⑫ 仕事をさがしている方(一般) →ナイスワーク高幡 **042-585-1111** (産業振興課)⑬ いじめ24時間相談 →「東京都いじめ相談ホットライン」**03-5800-8288**⑭ セクハラ、家庭内暴力 →**0570-070-810** (法務省 女性の人権ホットライン)⑮ 多重債務を解決したい方 →「日野市消費生活相談室」**042-581-3556**⑯ 商品やサービスなどに関する苦情や問い合わせ →**03-3446-0999** (国民生活センター)⑰ 利子補給付きの融資を受けたい経営者 →**042-585-1111** (産業振興課)⑱ 生活に不安のある方 →**042-585-1111**
(日野市セーフティーネットコールセンター・安心生活総合窓口)⑲ 迷惑メール相談窓口 →日本データ通信協会(平日) **03-5974-0068**
→ワンクリック詐欺、不正・悪質な請求メールには返信しない!⑳ 地上デジタル放送化・戸別訪問相談 **042-716-2525** デジサポ東京西㉑ 若年者認知症コールセンター **0800-100-2707** 月~金 10~15時㉒ 法律相談 毎週水曜日の午後 **042-540-1155** (高木陽介事務所)

公明党の
実績

★子宮頸がんワクチンへの(夏領からの)接種への助成決定!

対象者 女子中学1年生~高校1年生(平成7年4月2日生まれ~平成11年4月1日生まれまで)

回数 3回(初回接種1か月後に2回目、6か月後に3回目を接種)

費用 本人負担は1割(約4万8千円の1割・4800円(3回分) 1回の本人負担1600円)